レジメン名	IE療法				
対象がん種	骨軟部腫瘍	対象患者		催吐リスク	高度
				1コースの日数	14日間
				投与予定回数	
内服抗がん剤の有無	なし			投与回数上限	
※有の場合薬剤名					

副作用情報（頻度が高い、特徴的な副作用など）			
項目		頻度(%)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	骨髄抑制	頻度不明	
	感染症	16.4%	
その他	腎毒性	頻度不明	
	神経毒性	頻度不明	
	心毒性	頻度不明	

レジメン内容（支持療法を含む）

					day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	投与時刻(必要時)														休薬完了
1	生理食塩液50ml ホスアプレピタント前フラッシュ用	20ml	点滴静注	100mL/h		●													
2	ホスアプレピタント点滴静注用 デキサート注射液 グラニセトロン静注液 生理食塩液100ml 0.6～1.5mg/mlの濃度になるように 前後生食フラッシュ メイン止め、フィルター不可	3.0mg/kg（最大150mg） 0.1mg/kg（最大4.0mg） 0.04mg/kg 100ml	点滴静注	12歳以上：30分	抗がん剤投与1時間30分前に	●													
3	生理食塩液50ml ホスアプレピタント後フラッシュ用	20ml	点滴静注	50mL/h		●													
	デキサート注射液 グラニセトロン静注液 生理食塩液20ml	0.1mg/kg（最大4.0mg） 0.04mg/kg 3ml	静注				●												
	デキサート注射液 グラニセトロン静注液 生理食塩液20ml	0.2mg/kg（最大8.0mg） 0.04mg/kg 3ml	静注					●	●	●									
4	生理食塩液50ml エトポシド前フラッシュ用	20ml	点滴静注	100mL/h		●	●	●	●	●									
5	エトポシド点滴注射用100mg 生理食塩液500ml 0.4mg/ml以下の濃度になるように メイン止め、フィルター不可	100mg/m2 500ml	点滴静注	2時間		●	●	●	●	●									
6	生理食塩液50ml エトポシド後フラッシュ用	20ml	点滴静注	100mL/h		●	●	●	●	●									
7	ウロミテキサン注400mg 4ml イホマイド投与直前	360mg/m2	静注			●	●	●	●	●									
8	生理食塩液50ml イホマイド前フラッシュ用	20ml	点滴静注	100mL/h		●	●	●	●	●									
9	イホマイド注1g 生理食塩液250ml 投与直前、4時間後、8時間後にウロミテキサン投与	1800mg/m2 250ml	点滴静注	2時間		●	●	●	●	●									
10	生理食塩液50ml イホマイド後フラッシュ用	20ml	点滴静注	100mL/h		●	●	●	●	●									
11	ウロミテキサン注400mg 4ml イホマイド投与4時間後	360mg/m2	静注			●	●	●	●	●									
12	ウロミテキサン注400mg 4ml イホマイド投与8時間後	360mg/m2	静注			●	●	●	●	●									

内服抗がん剤・支持療法薬

Rp	薬剤名	投与量	用法		day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	なし																		